

ことしの暮らし

町の家計簿



七ヶ宿フォトコンテスト最優秀作品
『紅蓮に祈る』 齋藤洋春さん

令和5年4月

七ヶ宿町

「ことしの暮らし・町の家計簿」発行にあたり

令和5年度の本町の家計費は、一般会計の総額が29億5,000万円、特別会計の総額が9億3,700万円となり、総予算額は38億8,700万円の予算規模となりました。収入では自主財源である地方税は減少傾向となっているものの、再生可能エネルギー発電設備での固定資産税収の増加を見込み、支出では人件費や社会保障関係経費の義務的経費、公共施設の維持管理経費に加え、国際情勢を背景とした原油価格・物価高騰による燃料費や光熱水費などの経常的経費の増加が避けられない状況であります。引き続き社会情勢の変化と町民生活への影響を把握し、将来を見据え安定的かつ堅実な運営を心掛けていきます。

また、町民サービスの質を低下させず、町民生活や地域経済を支援する取り組みについて、社会変化を的確に捉えながら、積極的・戦略的に事業を実施していくことが必要になっていきます。ふるさと総合戦略及び新過疎計画に掲げる事業を推進し、まちづくりの指針となる第6次長期総合計画を基に、「小さくても持続可能な町づくり」の実現に向けた取り組みを進めていきます。

令和5年度の主な仕事として、子育て環境の充実のため老朽化した関保育所の建替えや、防災強化のための防災備蓄倉庫の建築、役場庁舎のバリアフリー対策としてエレベーター新設のほか、情報発信の強化や関係人口の拡大に向けた取り組み、保育料・学校給食費無償化等の子育て支援、高齢者等の福祉対策を継続するとともに、農地整備や有害鳥獣による農作物等の被害防止対策、適切な森林整備を行い農林業の振興を図ります。

「ことしの暮らし・町の家計簿」として、令和5年度に町が取り組む仕事や家計費をまとめました。第6次長期総合計画の5つの柱（①安心づくり②仕事づくり③人づくり④環境づくり⑤つながりづくり）を横断的に捉え、慣例にとらわれない新しい視点から事業を推進していきます。

この家計簿は、主な仕事を抽出していますので、合計が予算額と一致するものではありません。また、大規模な災害が起きた場合など、年度途中で町の仕事が変わることありますが、ご理解をお願いいたします。

町民のみなさんに町の仕事や財政に対する関心を高めていただくため、家計簿をまとめたのでご覧ください。

令和5年4月

七ヶ宿町長 小 関 幸 一

安心づくり

1

誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり

- 移住・定住
- 子育て環境
- 保健・医療
- 高齢者福祉
- 障がい者福祉



移住・定住支援事業

2, 1 1 3万円

担当課：ふるさと振興課・町民税務課



セブ宿くらし研究所を拠点に移住相談や、仕事等の情報提供などを行い、町への移住定住に繋がります。

地域の方と移住者との交流会や、地域資源を活用した交流体験事業を通して町の魅力を発信したり、町の暮らしを体験できるお試し住宅の貸し出しも行いながら、定住促進や地域活動の活性化に繋がります。

また、若者の町内定住を促すための民間住宅助成事業や通勤者応援事業、将来の地域を担う若者のための応援事業、結婚新生活応援事業を行います。

■主な経費

セブ宿くらし研究所運営費	1, 4 0 0万円
婚活支援事業	1 3万円
結婚新生活応援事業	5 0万円
通勤者応援事業	1 1 8万円
次世代リーダー育成事業	1 2 0万円
民間賃貸住宅家賃助成事業	3 3 0万円
住民交流会事業	8 2万円

■財源は県と町の負担金です

住み心地アピール事業

8 5 8万円

担当課：ふるさと振興課

町の子育て制度や住宅制度など特色ある移住定住支援策や豊かな自然を体験する交流事業など、年間を通してSNSや雑誌、ラジオ放送でPRし、町の知名度アップを図ります。

■財源は県と町の負担金です

地域おこし協力隊

4, 6 3 4万円

担当課：ふるさと振興課

人口減少や少子高齢化が進むなか、意欲ある人材を積極的に受け入れ、地域の維持・活性化と安心して生活できる地域をつくることを目的として、地域おこし協力隊を導入しています。

様々な活動に取り組みながら、定住・定着を図っていきます。

○協力隊員の主な活動

- ・まちづくり活動
- ・芸術の里づくり活動
- ・地域での起業を目指す活動
- ・林業担い手活動
- ・農業担い手活動

■主な経費

隊員委託業務	4, 1 9 7万円
隊員用車両リース	1 2 8万円
起業支援補助金	9 0万円

■財源は国と町の負担金です

いきいき女性委員会

2 5万円

担当課：ふるさと振興課

女性ならではのアイディアを取り入れ、女性が活躍するまちづくりの実現に向け、委員会を開催します。「子ども・子育て」「教育」など、まちづくりの取り組みについて話し合いを行っています。

■財源は町の負担金です

ベガルタ仙台連携交流事業

240万円

担当課：ふるさと振興課



「SDGs 推進及び連携・協力に関する協定」に基づきベガルタハウスを拠点としたイベントやサッカー教室等を実施し、関係人口の推進を図ります。

■財源は町の負担金です

児童手当

1,243万円

担当課：町民税務課

児童を養育している家庭の生活安定と、次世代の社会を担う児童の健全な育成を目的としています。

支給額は、中学校修了までの児童を養育している方へ、児童1名につき10,000円または15,000円を支給します。

■財源は国と県と町の負担金です

予防接種事業

496万円

担当課：健康福祉課

感染すると他の人にうつしやすく、重くなりやすい病気を対象に、予防接種費用を助成します。子どもの定期予防接種は無料です。子どもの任意予防接種と65歳以上の高齢者の予防接種についても、費用の全額または一部を助成します。



■主な経費

各種予防接種	460万円
接種費用助成	36万円

■財源は国と町の負担金です

子育て支援事業

365万円

担当課：町民税務課・健康福祉課

子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、子どもが生まれたとき、小・中・高校入学時に、子育て応援支援金を支給（基準日において町内在住1年以上の方が対象）します。

また、紙おむつ購入費の一部として、子育て助成金を支給します。

■主な経費

子育て応援支援金	290万円
子育て助成金	43万円
出産祝い金（町商品券）	2万円
出産・子育て応援給付金	30万円

■財源は国と県と町の負担金です



妊娠出産応援プレゼント事業

13万円

担当課：健康福祉課

七ヶ宿での子育てを応援したい「すくすく見守り隊」は、子育てを楽しめるように楽しく活動しています。

また、「子育てを一緒に楽しもう！」という思いから、子育て経験者の実体験をもとに、もらって嬉しい七ヶ宿オリジナルの子育て用品を、妊娠したとき・出産してからプレゼントします。

■財源は町の負担金です



お母さんと子どもの健診等事業

253万円

担当課：健康福祉課

健やかな妊娠期を過ごすことが出来るように、妊婦健診を受診するために必要な経費や出産のための家族宿泊費を助成します。

また、産婦や乳幼児の健康診査を行うほか、産後の心身のケアを受けられる産後ケア事業、子育て世代を対象にした情報配信サービス、小児科・産婦人科オンライン相談等を行います。

■主な経費

妊婦・産婦健康診査等	120万円
新生児・乳幼児健康診査等	45万円
子育て世代情報配信事業	26万円
小児科・産婦人科オンライン	62万円

■財源は国と県と町の負担金です



介護保険事業

3億円

担当課：町民税務課

介護への不安を解消するために、介護を社会全体で支え合う社会保険制度の1つです。

介護や支援が必要になった人が、保健・医療・福祉にわたるサービスから適切なサービスを選択して利用することにより、住み慣れた地域で安心して生活できることを目的として事業を運営しています。

■主な経費

保険給付費	2億7,462万円
地域支援事業	1,874万円
事務費等	664万円

■財源は保険料と国と県と町の負担金です



国民健康保険事業

1億9,300万円

担当課：町民税務課

病気やケガをしたときに安心して医療機関を受診できるように、加入者（被保険者）がお金（保険料）を出し合い医療費を補助する助け合いの制度です。

宮城県と市町村が国民健康保険の運営を担っており、安定した国保運営に努め、保険料の賦課・徴収や保険証の発行を実施します。

ジェネリック医薬品の利用促進、特定健診と保健指導により、医療費適正化対策と生活習慣病予防・栄養指導の周知・促進を行います。

■主な経費

保険給付費（医療機関等に支払う費用）	1億3,266万円
国民健康保険事業納入金（県に納める負担金）	4,113万円

■財源は保険料と国と県と町の負担金です

国民健康保険診療所の運営

9,800万円

担当課：国保診療所

近隣の高度医療機関と病診連携を深めながら外来診療を行うとともに、医療サービスの向上と歯科診療及び口腔ケアの充実に努めながら地域医療を推進していきます。

■主な経費

人件費	5,356万円
代診医、歯科医等委託業務	904万円
施設維持管理業務	1,634万円
医療機械器具、医薬品、臨床検査委託業務	1,820万円
公債費（借金返済）	86万円

■財源は診療報酬と町と患者の一部負担金です



戸籍・住民票等に関する事務

1,459万円

担当課：町民税務課

戸籍・住民票・印鑑証明などの届出、申請の受付や発行業務に使用するシステム経費です。

住民票を有する全ての人にマイナンバー（個人番号）があり、行政手続き等で利用できます。



■主な経費

戸籍システムに関する経費 1,086万円
住基システム・住基ネットシステムに関する経費 338万円
個人番号カードの交付に関する経費 35万円

■財源は国と町の負担金です

医療費助成制度の充実

554万円

担当課：町民税務課

医療機関で受診した診療費を助成し、早期治療と福祉の増進を図ります。

■主な経費

子ども医療費助成費 ※1 376万円
心身障がい者医療費助成費 ※2 163万円
母子・父子医療費助成費 ※3 15万円

※1 高校生以下の子どもが対象

※2 一定の区分に該当する障がい者が対象

※3 ひとり親家庭の親と子どもが対象

■財源は県と町の負担金です



大人の各種検診（健診）事業

1,046万円

担当課：健康福祉課



病気の早期発見・早期治療および生活習慣の状態を知るきっかけとして、30代からの特定健診・各種がん検診（胃・子宮・乳・大腸・前立腺）や骨粗しょう症検診、脳ドック、20代人間ドック、歯周病検診を実施しています。受診料金は無料です。

■主な経費

各種検診（健診）事業 1,046万円

■財源は県と町の負担金です

後期高齢者医療制度

4,705万円

担当課：町民税務課

75歳以上の方・65歳以上で一定の障がいのある方が被保険者です。宮城県後期高齢者医療広域連合が主体となって運営し、町は保険料の徴収や保険証の交付などを行っています。

特定健診は町が委託を受けて行い、一人でも多くの方が受診されるよう、広報・啓発に努めます。



■主な経費

納付金（保険料） 2,233万円
市町村負担金（療養給付費） 2,472万円

■財源は保険料と町の負担金です

お年寄りの暮らしを応援する事業

1,500万円

担当課：健康福祉課

【地域包括支援センター】

地域における介護相談の最初の窓口です。高齢者が住み慣れた自宅や地域で生活できるように、必要な介護サービスや日常生活支援などの様々な相談を受けています。

【居宅介護支援センター】

介護を必要とされる方が、自宅で適切にサービスを利用できるように、ケアマネジャー（介護支援専門員）が心身の状況や生活環境、本人や家族の希望等にそってケアプランを作成したり、さまざまな介護サービスの連絡・調整などを行います。

【高齢者生活福祉センターの運営】

高齢者生活福祉センターの管理運営を、七ヶ宿町社会福祉協議会に委託しています。

■主な経費

介護サービス事業 1,500万円

■財源は介護サービス計画書作成収入と町の負担金です

みんなで介護予防

102万円

担当課：健康福祉課

社会福祉協議会が中心となり、参加者が楽しめる事業や趣味の講座、手芸教室、臨床美術などのイベントを実施します。

■主な経費

地域支援事業（介護予防事業） 102万円

■財源は国・県・町の負担金です

医療用ウィッグ購入助成事業

3万円

担当課：健康福祉課

がん患者さんの治療と就労や社会参加の両立を支援し、療養生活の質の向上を図るため、がんの治療に伴う脱毛に対応する目的で購入した医療用ウィッグの費用の一部を助成します。

■財源は県と町の負担金です

健康づくり事業

154万円

担当課：健康福祉課



日々の生活の乱れは、病気を招くばかりではなく、高齢期の生活の質に大きく影響します。

保健指導等による生活習慣病や重症化予防、運動や栄養教室などを通して生活習慣改善のきっかけをつくります。

■主な経費

運動教室 130万円

24時間電話健康相談 13万円

栄養改善のための料理教室 3万円

■財源は県と町の負担金です

障がい者への地域生活支援事業

4,663万円

担当課：健康福祉課

大人でも子どもでも障がいのある人が、誰もが安心して町内で暮らせるように、生活・就労及び医療の支援を行います。

障がい者への差別や虐待をなくす取り組みのため、仙南自立支援協議会（仙南2市7町で構成）を運営します。



■主な経費

障がい福祉サービス給付事業 3,951万円

障がい児福祉サービス 185万円

更生医療費助成 135万円

地域生活支援事業 290万円

サロン運営 69万円

こころの相談事業 33万円

■財源は国と県と町の負担金です

仕事づくり

2

地域資源を活かした産業が活発なまちづくり

- 農林水産業
- 商工業
- 観光・交流



地域担い手づくり事業

2, 5 4 0万円

担当課：ふるさと振興課



シャープ七ヶ宿太陽光発電所の事業者から納付される協力金を農林業や担い手の育成等の支援に役立てます。

■主な経費

鳥獣被害対策事業
堆肥の有効活用と有機栽培促進事業
農林業生産者育成事業
賑わいと交流促進事業
次世代リーダー一定住育成助成金支給事業
鹿児島県宇検村友好都市間交流事業

■財源は協力金と町の負担金です

有害鳥獣対策関係事業

1, 7 2 2万円

担当課：農林建設課

有害鳥獣による農作物等の被害防止対策に取り組みます。

- イノシシ、ニホンザル等による被害の効果的な対策
- 町内全域を対象とした追い払い活動
- 猟免許やわな、猟銃、電気柵購入への補助
- 複合柵の設置推進

■主な経費

南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会負担金
7 2 1万円
電気柵、わな等に対する補助金 3 0 0万円
有害鳥獣対策事業 3 0 0万円
複合柵購入事業



■財源は国と町の負担金です

日本型直接支払交付金事業(中山間直接支払、多面的機能支払)

2, 1 3 4万円

担当課：農林建設課

農業生産活動に取り組み、農地を守り荒廃農地を無くし、農道の補修や水路の維持管理、農村景観の維持保全を進めます。

○中山間地域等直接支払交付金

- ・交付対象農地：170.6 h a
- ・交付金単価：緩傾斜 8,000 円 /10 a
急傾斜 21,000 円 /10 a
- ・活動内容：耕作放棄地の発生防止、機械の共同利用、鳥獣害対策等

○多面的機能支払

- ・交付対象農地：185.7 h a
- ・交付金単価：10a 当たり 3,000 円 (田)
- ・活動内容：水路の泥上げ、農道、水路の維持管理等

■主な経費

交付金 2, 1 3 4万円

■財源は国と県と町の負担金です

農地中間管理機構関連農地整備事業

3, 1 1 3万円

担当課：農林建設課

生産性の向上や用水の安定供給、維持管理の軽減を図ることにより、農業経営の安定化を推進することを目的として、農地整備事業を実施します。

七ヶ宿東部地区(沼ノ内、萩崎、八合、原道上)

七ヶ宿西部地区(田掘、追分川根)

6 分 区 45.1ha

区画整備工事、換地：横川地区 沼ノ内分区

湯原地区 追分川根分区

田掘分区

農業経営指導：農業法人(稲作・そば)

■主な経費

委託業務、負担金 3, 1 1 3万円

■財源は国と県と町の負担金です



農業次世代人材投資事業

450万円

担当課：農林建設課

新規で農業を始める40代までの方に対し、農業を始めてから経営が安定するまでの最長5年間、交付金を支給し就農意欲の喚起と就農後の定着を図ります。

○資金面の支援

経営開始資金：12.5万円/月 最長3年間

就農準備資金：12.5万円/月 最長2年間

雇用就農資金：60万円/年 最長4年間

※様々な条件がありますので担当課までお問い合わせください。

■財源は国の負担金です



農林業生産者育成事業

400万円

担当課：農林建設課

農業、林業、畜産業を営む方々に対し、それぞれの条件にあった補助金を助成します。

○新規・事業拡大型

事業費の1/2以内、上限100万円

事業費の2/3以内、上限200万円

(認定農業者等)

○園芸特産振興型

5,000円/栽培面積aあたり、

上限1品目5万円

○森林整備振興型

事業費(自己負担分)の1/2以内、

上限100万円

■財源は町の負担金です



林業振興関係事業

4,192万円

担当課：農林建設課



森林整備計画及び森林経営計画に基づき、適切な森林整備の実施と、森林の多面的な機能の発揮を図るための事業を実施します。

また、循環型の林業振興による山林の健全化を推進するため、木材チップ生産施設の指定管理を行います。

■主な経費

町有林保育事業 1,184万円

木材チップ生産施設 560万円

道ばた林業推進補助金 200万円

林道維持管理事業 102万円

■財源は国と県と町の負担金です

七ヶ宿物産ブランド事業

45万円

担当課：ふるさと振興課

優れた町産品を七ヶ宿ブランドとして認定し、積極的な情報発信と販売促進を支援して、商品の付加価値向上による地域経済の活性化を推進します。

■財源は町の負担金です

産業活性化助成事業

400万円

担当課：ふるさと振興課

新たな産業の創出や規模拡大、特産品等の開発や既存産品の販売促進、担い手の育成を実施するものに対して助成します。

○産業活性化助成金

上限額：200万円

■財源は町の負担金です

小規模事業者育成指導事業

530万円

担当課：ふるさと振興課

商工業の振興と地域経済の安定を目指し、指導的役割を担う七ヶ宿町商工会が行う経営の改善に関する相談とその指導や地域内経済振興を図るための諸活動に対して事業費の一部を補助します。

■財源は町の負担金です

中小企業振興資金融資事業

2,140万円

担当課：ふるさと振興課

中小企業の育成と経営の合理化を促進するため、運転資金や設備資金を低利で融資します。また、融資を受けるときに必要な、保証料と借入れ利子分を補助します。

○中小企業振興資金

上 限 額：運転資金 2,000 万円
設備資金 2,000 万円
返済期限：運転資金 7 年以内、
設備資金 10 年以内

■財源は町の負担金です

観光施設整備事業

521万円

担当課：ふるさと振興課



観光施設の整備や修繕などを行い、観光に来た方が安全に気持ちよく利用して「また来たい」と思っただけの観光地づくりを行います。

■主な経費

観光施設修繕	219万円
観光施設維持管理業務	302万円

■財源は町の負担金です

観光施設整備等資金融資事業

1,000万円

担当課：ふるさと振興課

観光業の育成と振興を図るため、運転資金や設備資金を低利で融資します。また、借入れ利子分を補助します。

○観光施設設備等資金

上 限 額：運転資金 1,000 万円
設備資金 1,000 万円
返済期間：運転資金 7 年以内、
設備資金 15 年以内

■財源は町の負担金です

観光協会運営事業

600万円

担当課：ふるさと振興課

観光事業の振興を図り、地域の文化、産業の発展のために事業費の一部を補助します。「わらじで歩こう七ヶ宿」、「七ヶ宿湖一周ウォーキング」等の各種イベントや観光宣伝、特産品販売等の経費にあてられます。



■財源は町の負担金です

観光施設等の管理運営

3,900万円

担当課：ふるさと振興課



観光施設等を効率的に維持するため、指定管理者制度によって管理運営を行います。

■主な経費

賑わい拠点施設（入浴施設等を除く分）	1,500万円
七ヶ宿スキー場	1,100万円
ふるさと体験交流館	1,200万円
南蔵王やまびこの森キャンプ	100万円

■財源は町の負担金です

人づくり

3

子どもから大人まで心と身体を豊かに育むまちづくり

- 学校教育
- 生涯学習
- スポーツ・レクリエーション



関保育所の運営

6億3,531万円

担当課：教育委員会



▲完成予想図

集団生活の中で、子どもたちの社会性、協調性、創造性などを育み、基本的な諸能力を伸ばし、心身ともに健康な成長を達成できるように調和のとれた保育に努めています。

保育料を完全無償化し、子育て世代の負担軽減や移住定住の促進を図ります。

また、老朽化した関保育所の建替えを行い、保育環境の充実を図り、安心・安全な保育を提供します。

■主な経費

人件費	4,849万円
園児健診費用	21万円
施設の管理運営費	281万円
給食関連経費	322万円
保育所建替工事	
備品購入	148万円

■保育料無償化相当額

844万円

■財源は国と県と町の負担金です

放課後児童クラブ

496万円

担当課：教育委員会

放課後と長期休業中に運営し、共働きのご家庭など日中お留守の家庭教育をお手伝いします。子育て環境の充実と子ども同士のコミュニケーション能力などを向上させ、児童の健全な育成を図ります。



■主な経費

人件費	489万円
消耗品等	5万円
保険料	2万円

■財源は国と県と町の負担金です

学校支援員配置事業

911万円

担当課：教育委員会



小学校の児童へのきめ細やかな教育支援を実施するため支援員を配置します。

■主な取り組み

複式学級での教育支援等

■主な経費

報酬、手当	799万円
社会保険料	112万円

■財源は町の負担金です

寺子屋事業

2万円

担当課：教育委員会

児童の夏季休業期間に学力や体力の向上を目指し、体験活動や勉強会を開催します。

■主な経費

消耗品等

■財源は町の負担金です



自慢の学校づくり推進事業

240万円

担当課：教育委員会

町の特色や課題に対応した教育活動を行うことで、児童生徒の生きる力と教員の指導力を向上させ、児童生徒及び町民全員が誇れる学校づくりを目指します。

■主な取り組み

- ・米、野菜作り ・校外学習活動
- ・伝統、文化の継承
- ・クロスカントリースキー授業
- ・チャレンジ学習事業
- ・部活動等における大会出場

■主な経費

七ヶ宿小学校 108万円

七ヶ宿中学校 132万円

■財源は町の負担金です



国際化社会適応の推進

561万円

担当課：教育委員会

①外国語指導助手配置

小中学校の児童生徒への生きた外国語指導のため、外国語指導助手（ALT）を配置し、学校教育に加え、社会教育とも連携した国際交流を進めます。

②小学校外国語教育導入事業

小学校1年生より外国語教育を導入します。小学校生活6年間の中で英会話を中心としたコミュニケーション能力の向上と、グローバルな視点から物事を考えられる児童の育成に努めます。

■主な経費

委託料

561万円



■財源は町の負担金です

GIGAスクール構想推進事業

424万円

担当課：教育委員会

全児童生徒に対しタブレット端末を貸与し、授業で活用しています。学校の教室や体育館、給食室でも無線ネットワークを整備しており、どこでも利用できる環境となっています。

GIGAとは、「全ての児童・生徒のための世界につながる革新的な扉」の意味で、子どもたちがこれから飛び出していくであろう世界に、自信を持って飛び出していくための学習を支援しています。

■主な経費

通信料、保守料金

132万円

ポータルサイト利用料

88万円

GIGAスクールサポーター配置事業

132万円

GIGA関連備品購入事業

72万円

■財源は国と町の負担金です



オンライン学習支援事業

139万円

担当課：教育委員会

中学生を対象に、年間を通して、英語を中心としたオンライン学習支援を行います。

タブレット端末を活用し、学力向上を支援しています。受講料はかかりません。



■主な経費

委託料	132万円
参考図書代	7万円

■財源は町の負担金です

スクールバス運行事業

1,489万円

担当課：教育委員会



児童生徒の通学時の安全や移動手段を確保するため、スクールバスを運行します。

また、部活動の移動における保護者負担の軽減を図り、町営バスと相互運行を行うことで、効率の良い運行に努めます。

■主な経費

運転業務委託	672万円
自賠責保険料等諸経費	42万円
車検等整備、修繕費	424万円
その他燃料費、消耗品	351万円

■財源は町の負担金です

学校給食の提供

5,011万円

担当課：教育委員会

町内小中学校の児童生徒のため、地元食材を利用した安全な給食を提供しています。

給食費は、保護者負担金を無償化し、子育て環境の向上と子育て世代の移住定住の促進を図ります。

■主な取り組み

- ・小中高校への給食提供
- ・小中学校の保護者負担金無償化

■主な経費

食材購入費等	1,134万円
委託料	1,358万円
管理運営経費	664万円
事務費等	2万円

■給食費無償化相当額 408万円

■財源は町の負担金です

鹿児島県宇検村児童との交流事業

378万円

担当課：教育委員会



友好都市である鹿児島県宇検村との交流を図り、町の子どもたちとの親交を深めます。



■主な経費

交流事業に対する補助	378万円
------------	-------

■財源は町の負担金です

水と歴史の館の運営

1,426万円

担当課：教育委員会



歴史文化の発信基地として役割を果たすため、文化財や水とダムに関する資料を収集、保管、活用し、後世に伝える企画展や歴史学講座などを開催します。

■主な経費

管理運営費	1,384万円
企画展・特別展等	42万円

■財源は入館料と町の負担金です

文化財の保護活用

64万円

担当課：教育委員会

歴史と文化に親しむ機会をつくり、貴重な町の財産を守ります。

■主な取り組み

- ・指定・登録・未指定文化財の保護と活用
- ・文化財保護委員会
- ・埋蔵文化財の（遺跡）保護、管理



■主な経費

文化財保護委員報酬、消耗品等	17万円
文化財整備保存	47万円

■財源は県と町の負担金です

社会教育・生涯学習の推進

2,493万円

担当課：教育委員会

豊かな風土と歴史に培われた文化を基盤として、町民誰もが心豊かに生涯にわたって学習することができる機会を提供し、その成果を適切に生かせる生涯学習社会の実現に努めます。

また、子どもから高齢者まで、様々な興味・関心に幅広く対応するため、だれもが心豊かに学習できる環境の整備を心がけています。



■主な取り組み

- ・子育て支援講座（家庭教育事業）
- ・親子ふれあい教室（青少年教育）
- ・ジュニアリーダー関係事業（青少年教育）
- ・成人式、成人講座（成人教育事業）

■主な経費

社会教育団体への補助	31万円
図書の新書購入	22万円
社会教育施設の管理運営費	1,271万円
講師謝礼等	58万円
消耗品・郵便代等	41万円
委託業務・使用料等	22万円
湯原分館・峠田分館・活性化センター 施設及び設備工事	1,048万円

■財源は施設使用料と県と町の負担金です

豊齢者大学とNO！ぽっち運動

40万円

担当課：教育委員会

高齢者の孤立対策と生きがいづくりを目的とし、お互いの親睦を深めるとともに、生涯にわたって学習できる機会の提供に努めます。

■主な取り組み

- ・各種講座の開催
- ・各種クラブ活動及び研修
- ・高齢者世帯へのお手紙運動

■主な経費

豊齢者大学	38万円
NO！ぽっち運動	2万円

■財源は町の負担金です



芸術文化活動の振興

88万円

担当課：教育委員会

町内で活動している芸術文化活動の成果を披露する機会を提供し、団体の活性化並びに仲間作りを図り、ふるさと祭り等を開催します。また、県や関係機関が提供する芸術プログラムを活用し、優れた芸術文化に親しむ機会を設けます。

■主な取り組み

- ・巡回小劇場
- ・学校音楽祭
- ・人形劇を楽しむ会
- ・ふるさと祭り



■主な経費

公演委託業務	43万円
ふるさと祭り補助金	45万円

■財源は施設使用料と町の負担金です

体育施設の維持管理

256万円

担当課：教育委員会

町民グラウンドには、野球場、陸上トラック、テニスコートを配置しており、スポーツやイベントなど多目的に利用されています。夜間利用のため、ナイター照明を完備しています。



■主な経費

体育施設消耗品、光熱水費	180万円
環境整備等委託料	76万円

■財源は町の負担金です

スポーツ活動の普及

179万円

担当課：教育委員会

スポーツへの関心や理解を深めてもらうため、スポーツの普及と楽しさを伝えています。

保育所や小中学校、高校生も参加し、町民の世代間交流を図るため、町民体育大会や総合スポーツ大会を開催します。



■主な経費

スポーツ推進委員報酬	30万円
社会体育推進員委託	24万円
その他活動旅費、保険料	17万円
町民体育大会補助金	40万円
総合スポーツ大会補助金	10万円
町体育協会補助金	58万円

■財源は町の負担金です

環境づくり

4

豊かな環境のもと快適に生活できるまちづくり

- 住宅
- 道路
- 公共交通
- 上下水道
- 交通安全
- 防災・防犯
- 環境保全
- 循環型社会



町営住宅の整備・管理と住宅環境の向上

7,582万円

担当課：農林建設課

○町営住宅建設事業

- ・地域担い手づくり支援住宅の建築を行います。

○住宅環境の向上

- ・街なみ景観整備事業
かやぶき屋根の改修、太陽光パネルやエコキュートなどの省エネ設備、バリアフリーなどの改修費用の一部を助成します。
- ・住みたい住宅応援事業
新築住宅や二世帯住宅へのリフォーム、空き家解体や空き家の家財処分に要した費用の一部を助成します。

■主な経費

地域担い手づくり支援住宅事業	
住宅管理	623万円
街なみ景観整備事業	200万円
住みたい住宅応援事業	1,545万円
耐震改修工事助成事業	110万円

■財源は使用料と国と県と町の負担金です

町道等の維持管理・除排雪

6,658万円

担当課：農林建設課

○道路・橋梁等の維持管理

人や物の移動が安全で円滑に行われるよう道路機能の維持に努めます。

- ・管理町道 91路線
- ・管理総延長 108.9km

○除雪・排雪

生活路線、バス路線が雪の影響を受けず、安全に通行できるよう除雪作業を行います。

- ・除雪実施町道 78路線
- ・除雪総延長 52.2km



■主な経費

町道・橋梁等の維持管理	4,120万円
除排雪	2,538万円

■財源は国と町の負担金です

町営バス運行事業

4,900万円

担当課：ふるさと振興課



町民のみなさんの通学や通院など生活の足として町営バスの運行を行います。

また、毎週水曜日に七ヶ宿町役場と公立高畠病院及び公立置賜総合病院を結ぶ乗合タクシーを運行し、利便性の向上を図っていきます。

■主な経費

運転管理委託業務	3,605万円
燃料費	508万円
車両等修繕料	347万円

■財源は使用料と県と町の負担金です

簡易水道管理事業

5,937万円

担当課：農林建設課

○安心・安全・安定供給する水道

施設の適正な管理と水質検査や放射性物質検査を行い、おいしい水道水を供給できるよう努めます。

■主な経費

施設等維持管理業務 (施設・電気・管路)	1,043万円
施設維持修繕費	150万円
水質検査費用	640万円

■財源は使用料と町の負担金です



下水道施設管理事業

8,271万円

担当課：農林建設課

○水源を守る下水道

老朽化した機械設備を計画的に改修等を実施することにより、維持経費を抑えるとともに、施設の計画的な維持管理を行うため、点検調査を実施します。また、水質管理にも注意をはらい、ダム上流の町としての使命を果たします。

■主な経費

ストックマネジメント計画事業

5,286万円

地方公営企業法適用移行業務 512万円

施設維持管理委託業務 2,218万円

下水道事業計画策定業務 255万円

■財源は使用料と国と町の負担金です



交通安全の推進

151万円

担当課：ふるさと振興課



交通安全意識の向上のため、町民総ぐるみ運動や街頭指導キャンペーンを行うとともに、安全運転者講習会等を実施し、交通安全の推進を図ります。

■主な経費

交通安全協会七ヶ宿支部補助金 81万円

交通安全母の会連合会補助金 5万円

■財源は県と町の負担金です

防災体制の充実

1億4,742万円

担当課：総務課

台風等の大雨による自然災害が多く発生していることから、町民の安心・安全を確保するため、消防防災機能の強化を図ります。

また、東日本大震災クラスの大規模な地震に備え、生活必需品等の物資や避難所運営に必要な資機材を中心に備える、防災備蓄倉庫を整備します。



■主な経費

消防団員報酬等 774万円

仙南地域広域行政事務組合負担金 5,337万円

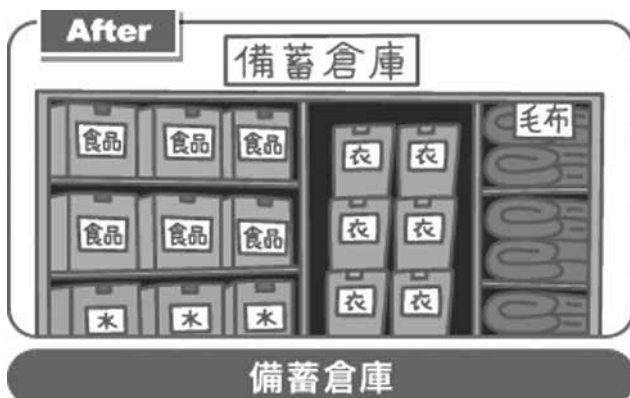
小型動力ポンプ購入

防災無線保守点検業務 241万円

自主防災組織補助金・除排雪助成金 70万円

防災備蓄倉庫新築事業

■財源は国と県と町の負担金です



放射性物質汚染廃棄物処理委託事業

3,908万円

担当課：町民税務課

平成23年3月の東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故により発生した汚染牧草の処分を行います。

■主な経費

放射性物質汚染廃棄物処理業務

3,531万円

仙南地域広域行政事務組合負担金

377万円

■財源は国の負担金です

水源地保全事業

15万円

担当課：町民税務課

県民193万人のみずがめである七ヶ宿ダムを抱える町として、不法投棄対策監視連絡員が不法投棄されやすい地域等の定期的な巡回パトロールを行います。

また、七ヶ宿町廃棄物等不法投棄防止対策連絡会議を中心に関係機関と協力して不法投棄防止対策、不法投棄物の回収を行います。

■主な経費

不法投棄監視委託業務

15万円

■財源は町の負担金です

ごみ処理対策事業

1,932万円

担当課：町民税務課

排出される燃やせるごみ、燃やせないごみ、資源ごみ等を処理場まで収集運搬を行います。

ごみは、仙南クリーンセンターと仙南リサイクルセンターで主に処理されます。

また、生ごみの減量を図るために生ごみ処理機の助成を行います。



■主な経費

一般廃棄物収集運搬業務

726万円

生ごみ処理機購入補助金

3万円

仙南地域広域行政事務組合負担金

1,236万円

■財源は町の負担金です

七ヶ宿ダム自然休養公園管理事業

1,900万円

担当課：ふるさと振興課



水源の町のシンボルである七ヶ宿ダム自然休養公園の管理を行い、運動広場の除草や遊具の点検等、施設全体の安全確保を図ります。

今年度も美しい桜並木を残していくため、病気等の桜の剪定を行います。

■主な経費

公園施設管理委託業務

700万円

桜整備業務

■財源は町の負担金です

選挙に関する経費

485万円

担当課：選挙管理委員会

私たちの生活をよくするためには、私たちの意見を反映させてくれる代表者が必要であり、その代表者を決めるのが「選挙」です。

令和5年度は、県議会議員選挙が執行されます。

投票日当日、仕事や町外への外出、冠婚葬祭等のため投票できない方は、投票日前でも投票できる期日前投票制度がありますのでご利用ください。

より良い暮らしのために、大切な1票を投じましょう。

■主な経費

県議会議員選挙

397万円

■財源は県と町の負担金です



つながりづくり

5

地域みんなで支え合うまちづくり

●地域コミュニティ・協働

●行財政運営



庁舎エレベーター整備事業

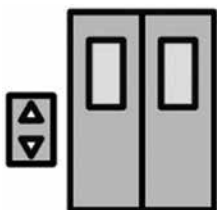
6,858万円

担当課：総務課



来庁されるみなさまが、より安全に利用いただけるようバリアフリー化のため、庁舎内にエレベーターを整備します。

■財源は町の負担金です



元気な地域づくり事業

450万円

担当課：ふるさと振興課



各地区の地域づくり委員会が主体となり、地域の課題解決や交流促進、空き家利活用を図る取り組みなどの地域づくり事業に補助金を交付します。

自主的な住民の話し合いで地域づくり計画に基づく事業に取り組み、安心して生活できる地域を目指します。

■財源は町の負担金です

広報しちかしゅくの発行

286万円

担当課：ふるさと振興課

分かりやすく見やすい広報紙づくりをモットーに、様々な活動を通して頑張っているみなさまの様子をご紹介します。広報誌を通し、みなさまと行政の橋渡しとなるよう情報を提供していきます。

○発行部数 毎月 800 部

■財源は町の負担金です

LINE 導入事業

269万円

担当課：ふるさと振興課

町公式の LINE アカウントを導入し、情報の集約や発信力を強化するほか、通報機能などを活用することで利用者と双方の情報共有を図ります。

■財源は町の負担金です



▲デザインはイメージです

宇検村友好都市交流事業

163万円

担当課：ふるさと振興課

友好都市提携協定を結んでいる鹿児島県宇検村と、相互の物産販売事業などの交流を図っていきます。

■財源は町の負担金です

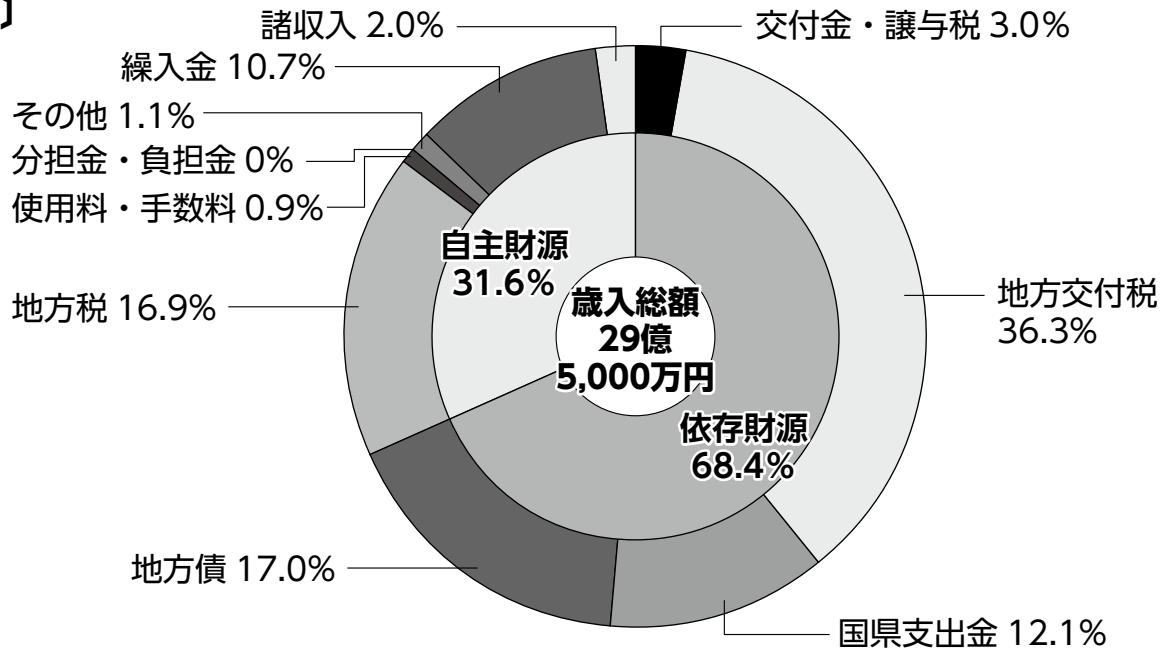




令和5年度 当初予算のあらまし

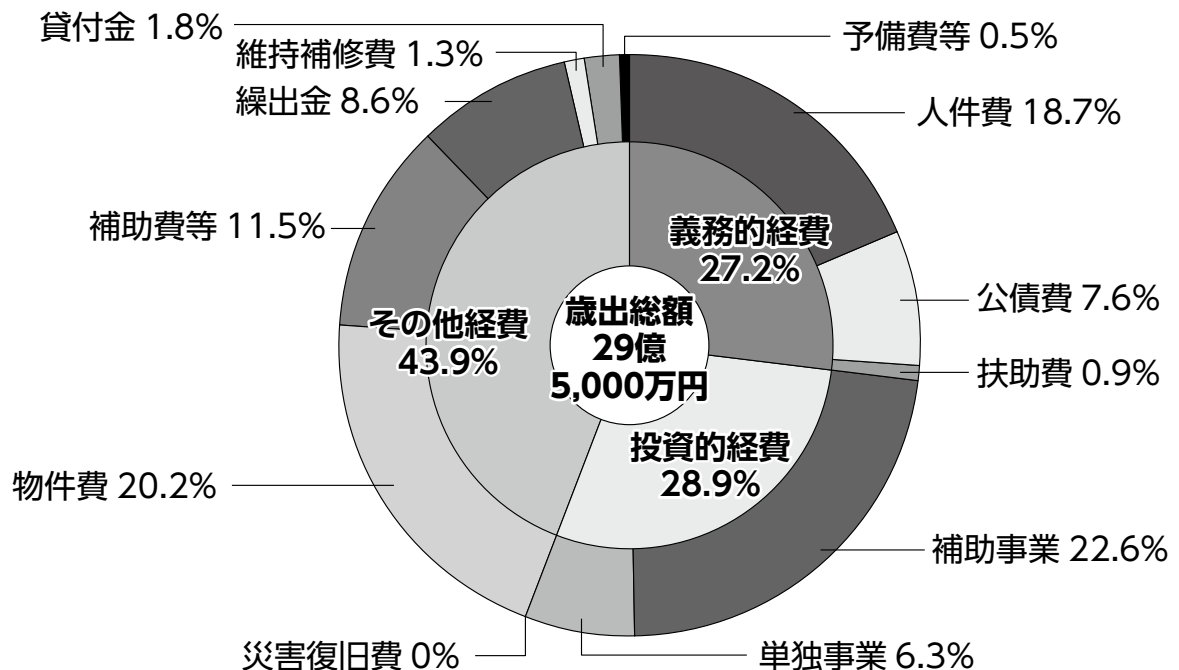
令和5年度の一般会計の総額は、29億5千万円となり、前年度と比較し4億円の増額となっています。歳入では、主に交付金・譲与税（616万円）、地方交付税（2,100万円）、国県支出金（8,254万円）、地方債（2億2,870万円）、繰入金（3,404万円）などが増加し、使用料及び手数料（118万円）は減少しています。歳出は、義務的経費が予算総額の27.2%、投資的経費が28.9%を占めており、投資的経費の主な事業としては、関保育所の建替えのための建築費用のほか、防災強化のための防災備蓄倉庫新築事業などの予算となります。

〔歳入〕



※その他とは、繰越金、財産収入、寄付金です。

〔歳出〕



※投資的経費中の単独事業欄には、決算統計上の区分として県補助事業も含まれています。

※予備費等とは、予備費、積立金、投資及び出資金です。

1 歳入内訳

歳入の区分	予 算 額	内 容
交付金・譲与税	8,931 万円	国から交付されるお金で、地方消費税交付金、環境性能割交付金などがあります。
地 方 交 付 税	10 億 7,100 万円	国が町へ交付する税をいいます。どの地域に住む住民にも一定の行政サービスを提供できるように、保障するお金です。
国 県 支 出 金	3 億 5,725 万円	国・県から町へ交付される負担金、補助金、交付金などをいいます。
地 方 債	5 億 160 万円	町の借金のこと、国や金融機関などから借りるお金です。
地 方 税	4 億 9,902 万円	みなさんから納めていただいた町の税金とダムなどの税金です。
使用料・手数料	2,507 万円	施設を利用するときや証明書を発行してもらうときに、支払っていただくお金です。
そ の 他	3,205 万円	前年度からの繰越金、財産収入、寄附金などです。
繰 入 金	3 億 1,549 万円	町の貯金を取り崩すお金です。
諸 収 入	5,921 万円	学校給食納入金などのお金です。
歳入合計	29 億 5,000 万円	

2 歳出内訳

歳出の区分	予 算 額	内 容
人 件 費	5 億 5,197 万円	職員の給料や議員の報酬などです。
公 債 費	2 億 2,537 万円	国や金融機関から借りたお金の返済に充てるお金です。
扶 助 費	2,592 万円	児童手当や高齢者への給付費などです。
投 資 的 事 業	8 億 5,334 万円	建物などを建設するためのお金です。
物 件 費	5 億 9,459 万円	消耗品、光熱水費、業務委託料、郵送料、電話料、備品購入費などです。
補 助 費 等	3 億 4,015 万円	各種団体への補助金や交付金、謝礼などです。
繰 出 金	2 億 5,490 万円	一般会計から特別会計などに支払うお金です。
維 持 補 修 費	3,834 万円	公共施設などを補修するためのお金です。
貸 付 金	5,151 万円	地域の振興を図るため、現金の貸付を行うお金です。
予 備 費 等	1,391 万円	予想できない支払いが生じた時に充てるためのお金です。
歳出合計	29 億 5,000 万円	

3 特別会計内訳

特別会計名	予 算 額	対前年比	増減の理由
国民健康保険特別会計(事業勘定)	1 億 9,300 万円	2.1%	
国民健康保険特別会計(直診勘定)	9,800 万円	0.0%	
簡 易 水 道 特 別 会 計	8,700 万円	△ 16.3%	水道施設の電気設備改修などの完了により、工事請負費が減少しました。
町 営 バ ス 特 別 会 計	4,900 万円	0.0%	
下 水 道 特 別 会 計	1 億 5,200 万円	△ 10.1%	下水道施設の更新工事に係る費用などの減により予算額が減少しました。
介 護 保 険 特 別 会 計	3 億円	5.3%	介護給付費が増加しました。
介 護 サ ー ビ ス 特 別 会 計	1,500 万円	0.0%	
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	2,400 万円	△ 4.0%	
七ヶ宿ダム自然休養公園特別会計	1,900 万円	0.0%	
特別会計合計	9 億 3,700 万円	△ 1.7%	

4 町全体の家計

税を主な収入源とし、福祉や教育などの基本的な事業を行うための「一般会計」と使用料や、保険料などのその事業収入で歳出をまかない、一般会計と区分して経理するための「特別会計」と併せると・・・

一般会計 29 億 5,000 万円

+

特別会計 9 億 3,700 万円

＝

総予算額 38 億 8,700 万円

七ヶ宿町の令和5年1月31日の人口は 1,261 人、618 世帯です。

総予算額を人口で割ると…………… 1 人あたりの予算額は、約 308 万円
世帯数で割ると…………… 1 世帯あたりの予算額は、約 629 万円

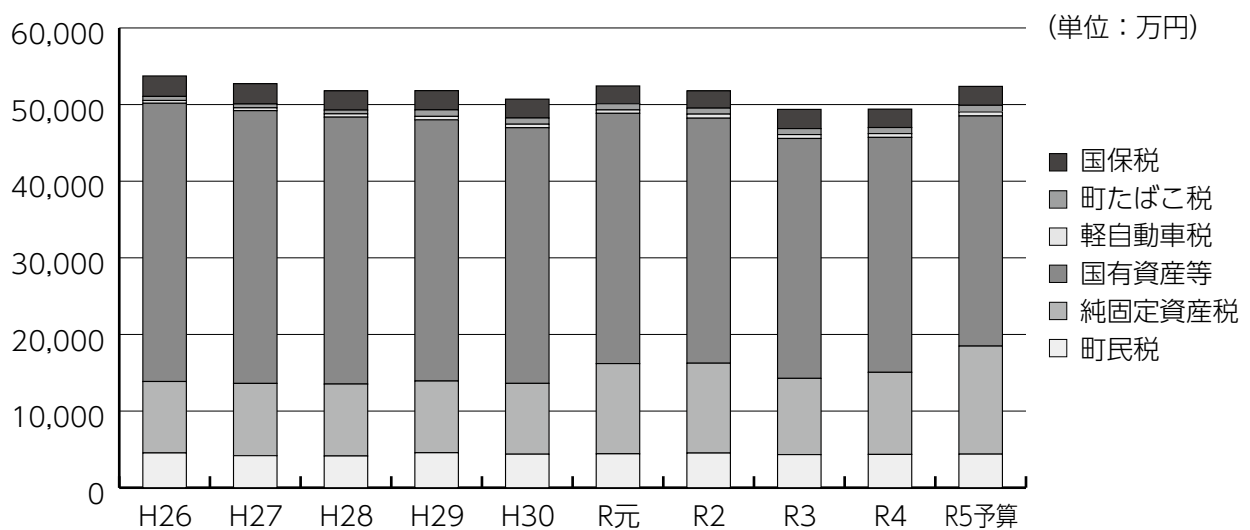
5 町税の状況

主な町税等の予算額の推移

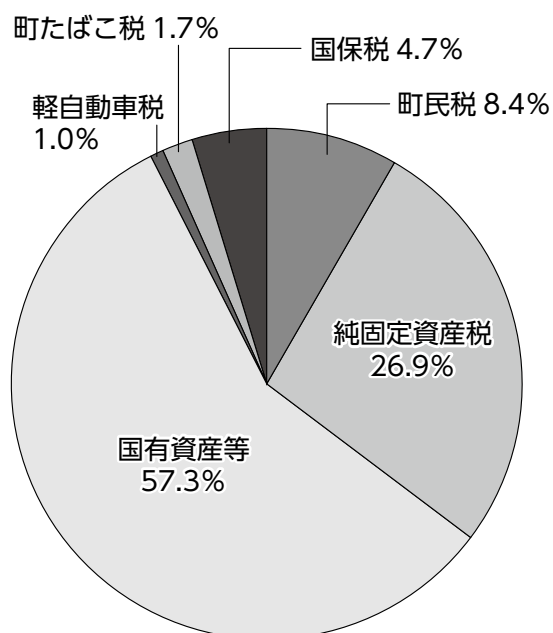
(単位：万円)

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度予算
町民税	4,533.7	4,180.6	4,138.5	4,562.3	4,372.1	4,421.4	4,520.3	4,319.7	4,343.4	4,379.7
純固定資産税	9,325.7	9,429.1	9,389.3	9,359.0	9,242.1	11,776.2	11,726.2	9,948.8	10,712.5	14,101.3
国有資産等	36,309.6	35,594.3	34,830.0	34,086.9	33,362.7	32,658.8	31,974.6	31,309.5	30,661.8	30,033.9
軽自動車税	364.8	370.8	430.9	449.3	459.0	443.3	532.0	506.7	495.8	522.6
町たばこ税	529.6	502.4	492.8	852.2	813.0	812.3	782.4	782.1	791.6	864.9
国保税	2,672.5	2,651.0	2,514.6	2,506.8	2,462.0	2,319.9	2,256.5	2,505.3	2,401.9	2,474.4
計	53,735.9	52,728.2	51,796.1	51,816.5	50,710.9	52,431.9	51,792.0	49,372.1	49,407.0	52,376.8

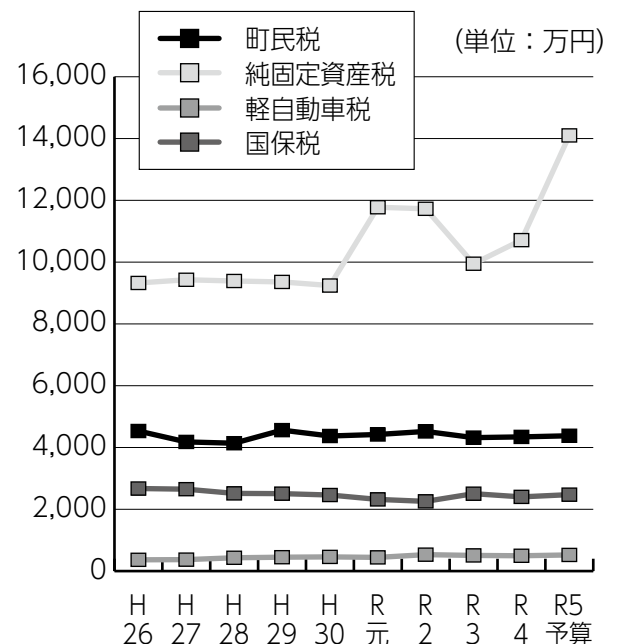
予算額の推移



町普通税の構成割合



四税の推移



※町民の皆様から納めていただく町税は、住民福祉や生活基盤整備の大切な資金として活用されています。納期内納税にご協力をお願いします。

6 地方交付税の状況

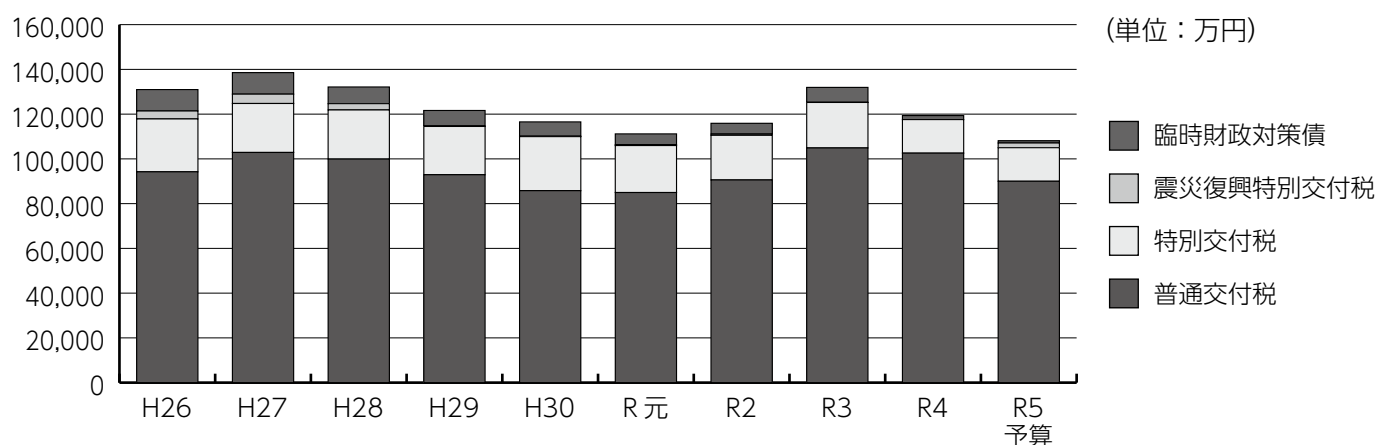
地方交付税の推移

地方交付税は、市町村間の財源の不均衡を調整し、どの地域に住む住民にも一定の行政サービスができるよう国が交付する税です。

令和4年度の普通交付税は、前年度より2.2%減(2,327万円)の10億2,565万円の収入となりました。令和5年度では、普通交付税9億円のほか、特別交付税1億5,000万円、放射性物質汚染廃棄物処理費用の財源として震災復興特別交付税を2,100万円見込んでおり、地方交付税全体では10億7,100万円の予算を見込んでいます。

(単位：万円)

	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和5 年度予算
普通交付税	94,223	102,877	99,921	92,921	85,799	84,971	90,588	104,892	102,565	90,000
特別交付税	23,630	21,881	21,947	21,575	24,154	20,996	19,951	20,324	15,000	15,000
震災復興特別交付税	3,556	4,176	2,823	210	201	388	571	48	0	2,100
臨時財政対策債	9,570	9,620	7,450	6,930	6,382	4,822	4,798	6,688	1,792	1,000

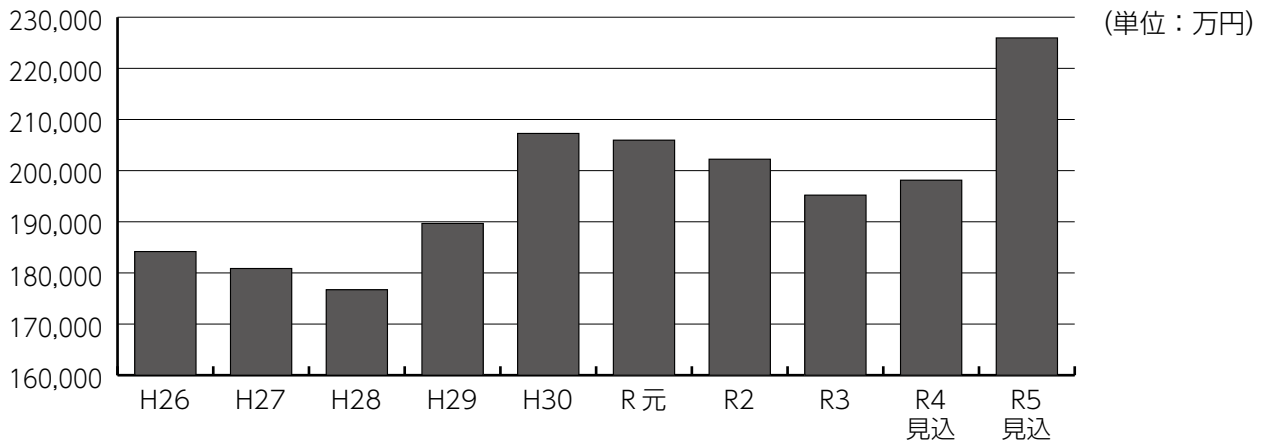


地方債残高の推移

決算統計上における普通会計の地方債残高は、平成29年度からの積極的な投資事業実施により借入額が増加しています。令和3年度決算における実質公債費比率は6.6%で、早期健全化基準の20%は下回っているものの、将来への負担を招かないためにも健全な財政運営を図っていきます。

(単位：万円)

	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和4 年度見込	令和5 年度見込
地方債残高	184,179	180,864	176,710	189,675	207,273	205,962	202,238	195,213	198,135	225,952



7 家計の状況（財政状況）

町の財政を調べるのに、一般的に決算額から「財政指数」という全国統一の基準で求めた数値を用いますが、今回は令和3年度の決算の数値を基に家計に置き換え次の2つで財政を見てみます。

家計に置き換えると？	
ポイント①「貯金」	まちにも貯金があります。町の貯金は「基金」と呼ばれています。大きく3つに分類し管理しています。
ポイント②「借金」	まちの借金は「地方債」と呼ばれています。長い期間使う施設の建設や、一時的に高額な支払が必要となる時借金をしています。

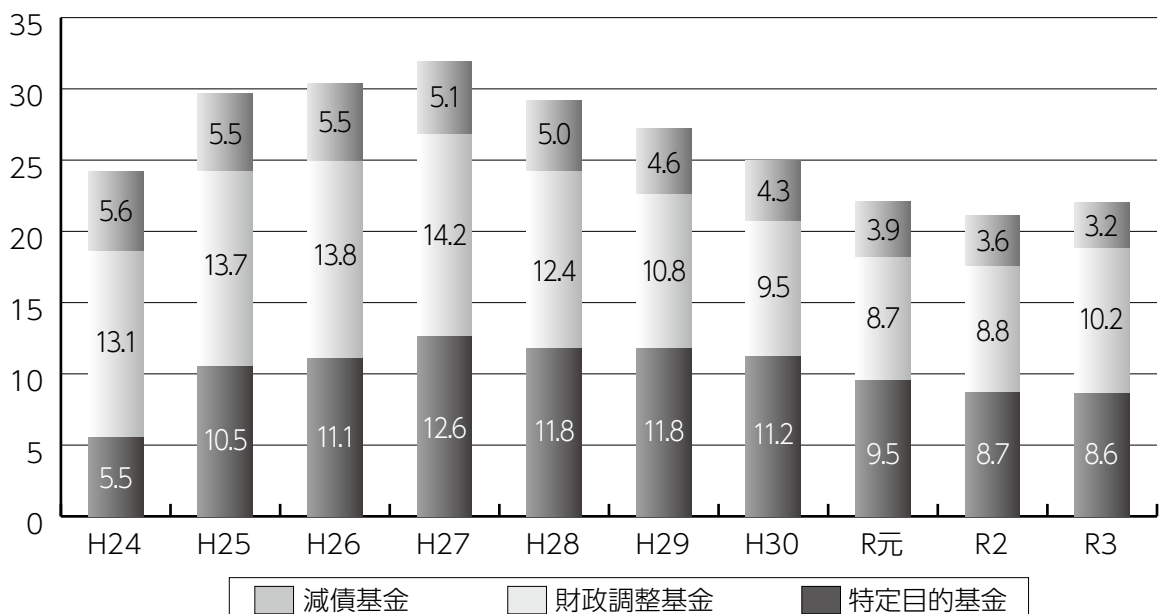
ポイント①「貯金」・・・ 21億9,803万円

まちの基金は大きく次の種類に分けて管理しています。

- ◆ 減債基金 …………… 借金返済に充てるために積み立てている貯金
- ◆ 財政調整基金 ……… 毎年度のやりくり用に積み立てている貯金
- ◆ 特定目的基金 ……… 特定の事業に使用する目的で積み立てている貯金

①貯 金

(単位：億円)

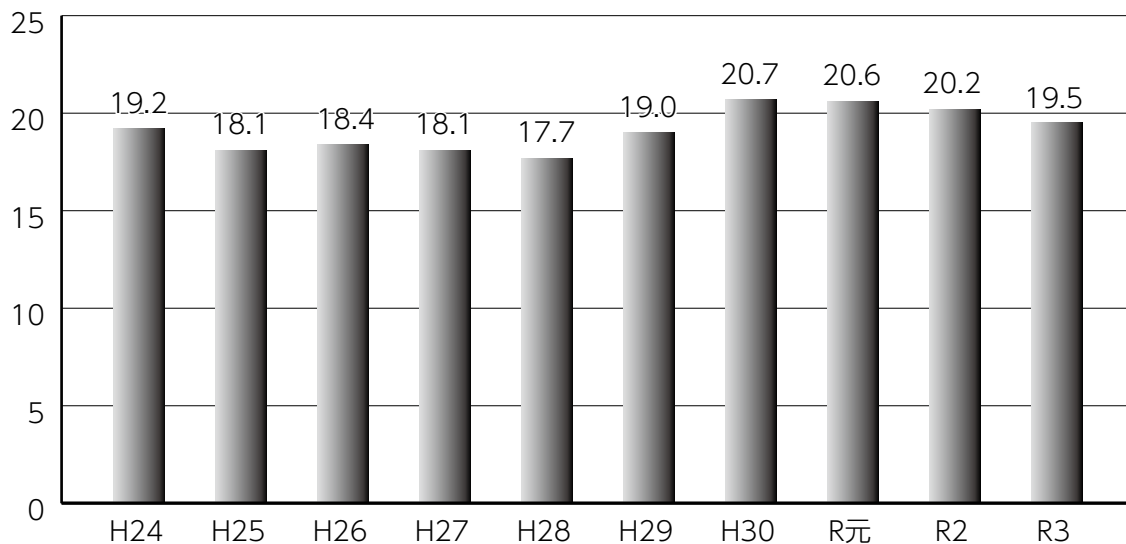


ポイント②「借金」… 19億5,213万円

町が借金をするときは、基本的に建物など将来にわたって資産価値のあるものの経費に充てる
ときしか借金はしてはいけないこととされています。以前は「借金をして建て、将来世代にも負
担してもらう」という考え方から、現在では「将来の負担をできるだけ少なくする財政運営」が
求められています。

②借 金

(単位：億円)



令和5年度も
よろしくお願いします!!

発 行：宮城県七ヶ宿町

〒989-0592 宮城県刈田郡七ヶ宿町字関126

TEL 0 2 2 4 - 3 7 - 2 1 1 1

E-mail : shichi21@poplar.ocn.ne.jp

[https : //town.shichikashuku.miyagi.jp/](https://town.shichikashuku.miyagi.jp/)



七ヶ宿フォトコンテスト優秀作品
『きららの森と天の川』 澤藤祐輝さん



七ヶ宿フォトコンテスト優秀作品
『朝もやの湖畔』 石原三雄さん

